

# アプリを活用した電磁的方法による議決権行使・災害時の安否確認等の検討

補助事業主体: 特定非営利活動法人全国マンション管理組合連合会

**【課題】**

- ・災害時におけるマンション住民の安否確認方法が確立されていないため、安否確認の遅れによる被害拡大のリスクがある
- ・被災後にマンションを離れて避難生活を送る区分所有者がいた場合、マンションの復旧や解体などの緊急議題について迅速な意思決定を行うことが難しい
- ・平時の場合、紙ベースの資料配付は理事の労務時間の増加や管理組合のコスト増につながるだけでなく、周知の徹底が図りにくい

**取組内容**

**スマートフォン・アプリの開発**

- ・災害時の安否確認、管理組合からの通知文書の電子化、住民相互の情報の共有化等の機能を有するスマートフォン・アプリ「マンサポ結ネット」を開発

**スマートフォン・アプリの試験的運用**

- ・石川県内の3つのマンション管理組合において、スマートフォン・アプリの導入に向けた試験的運用を実施

**スマートフォン・アプリの改良**

- ・試験的運用で出た意見を踏まえ、なりすまし防止機能や個人情報の取り扱いに関する確認機能を追加

**スマートフォン・アプリの導入促進**

- ・アプリの操作マニュアルやリーフレットを作成し、住民向け説明会を開催
- ・スマートフォンの操作に慣れていない高齢者に対して、個別に操作方法を説明するなどのサポートを実施

**成果**

**災害時の入居者の迅速な安否確認**

- ・防災訓練を通じて、マンション住民への災害情報の発信、住民の安否確認や救助が必要な住民の位置確認などの機能を検証することができた

**管理組合の活動支援**

- ・災害時に遠方に避難している区分所有者に対しても総会の招集が可能であることが検証できた
- ・試験的運用に参加したマンション管理組合は、出欠確認や資料の回覧などの場面における電子決議の活用を評価

↓

**今後の課題**

- ・多言語対応や小さい子どもでも操作しやすい画面を用意するなど、だれでも緊急通知できるような機能を検討することが重要
- ・災害時にアクセス数が集中したり、サーバーが被災したりすることでアプリが機能しない事態を想定し、BCP対策を講じる必要がある



**水平展開可能な資料**

- ・スマートフォン・アプリの説明資料「マンサポ結ネット(仮称)」
- ・電磁的決議を可能とする「管理規約改正案」